



若竹のように「しなやかに・たくましく・すくすくと」

若竹だより

呉市立天応小学校

令和4年3月8日

文責：校長 河端宏範

6年生ありがとう集会

3月4日（金）5，6校時に、「6年生ありがとう集会」が開かれました。場所は，昨年度は，新型コロナウイルス感染症対策として体育館で時間帯を2つに分散して人数を半分に抑えて行いましたが，今年度は，運動場で，全校児童が一斉に集まって行いました。久しぶりに全校児童がまとまって一つの行事を行ったように思います。それだけでも，十分うれしかったです。5年生が中心となって，考えに考え，話し合いとリハーサルを重ね，やっと本番を迎えました。5年生の頑張りにはみんなで感謝をしました。

内容は，2つのゲームと在校生からのプレゼント渡し，6年生からの言葉です。ゲームは，コロナ対策を意識した，イントロゲームとジェスチャーゲームでした。イントロゲームでは，6年生の好きな曲のイントロが流れ，すかさず曲名をホワイトボードに書いていました。ジェスチャーゲームでは，低学年でも表現しやすいお題の「おにぎり」，「鳥」，「弓矢」を上手に，身振り，手振りで相手に伝えていました。プレゼント渡しでは，この日まで各学年で準備した，心のこもったプレゼントを各縦割り班の班長に渡すことができました。最後に，「6年生からの言葉」ですが，言葉の最後に，ランドセルを背負った6年生が，木屋先生の太鼓に合わせ頭を下げて礼をした瞬間，ランドセルのふた（かぶせ）が開き，その裏にある文字が姿を現しました。

そこには，なんと平仮名で，

「！かんしゃです！！いままでお世話になりました！」

と記されていました。こんな感謝の表し方は，私も初めての経験で驚きました。そして，各教室の看板をプレゼントしてくれました。

短い時間でしたが，天応小学校にとって本当に充実した時間となりました。帰りに職員室の前を通る3，4人の子供たちに，「今日の6年生ありがとう集会どうだった？」と尋ねると，「ぶち楽しかったです。」「最高かったです！」と口を揃えて答えてくれました。

人を喜ばせるためにたくさんの準備と気配りをしてくれた5年生と1年生から4年生の子供たち，そして，それを指導した先生方に心から感謝します。そして，何よりも，これだけたくさんの感謝の気持ちを届けるに値する6年生であったことをとてもうれしく，誇りに思います。



「まん延防止等重点措置」解除

3月6日（日）をもって広島県における「まん延防止等重点措置」は解除されました。しかし、中木養護教諭が3月3日に発行した『健』3月号を熟読して下さったでしょうか。呉市内の学校における感染状況は思わしくありません。毎日、どこかの学校で感染者が出ている状況です。「まん延防止等重点措置」は解除されても警戒レベルはレベル2のままです。これまで通りの感染対策と感染状況による行事等の実施の対応をして行きます。また、感染拡大によって学校の臨時休業についてはこれまでと対応が変わっています。学校全部を臨時休業にすることはほぼ無くなり、陽性者が出たクラスの「**学級閉鎖**」という対応になってきていることをお知らせください。

レベル2の朝の健康観察についてはこれまで通りです。ご協力の程よろしく申し上げます。

卒業に寄せて

このみち

金子みすゞ

このみちのさきには、
大きな森があるうよ。
ひとりぼっちの榎よ、
このみちをゆこうよ。

このみちのさきには、
大きな海があるうよ。
蓮池のかえろよ、
このみちをゆこうよ。

このみちのさきには、
大きな都があるうよ。
さびしそうな案山子よ、
このみちを行こうよ。

このみちのさきには、
なにかなにかあるうよ。
みんなでみんなで行こうよ、
このみちをゆこうよ。

※ 榎・・・えのき、 かえろ・・・かえる

いよいよ今年度の卒業式が近付いて参りました。「6年生ありがとう集会」では、6年生への感謝の気持ちを全校で表しましたが、卒業式は、学校として6年間の教育課程を修了したことを証明する卒業証書を渡す儀式です。これまで多くの来賓の皆様にお越し頂き、盛大に挙行しておりましたが、残念ながら、一昨年度よりコロナの影響で、在校生代表児童一人と卒業生の保護者のみの参加となります。

6年間の総仕上げとして、今年度、コロナ禍ではありましたが、平成30年7月の西日本豪雨災害を風化させてはならないと、当時の記憶と記録をたどり、改めて当時お世話になった方々のお話を聴き、感謝の気持ちを伝える中で、自分たちにもできることはないかと行動を起こし、多くのつながりをもった6年生26名でした（卒業時は転出があったため25名）。

子供たちは、地域のため、世のため、人のために、何かを考え、行動してくれる**勇者**だと思います。これからも応援してやってください。3月19日（土）の卒業式の私の式辞では、卒業生と修学旅行で一緒に学んだ「金子みすゞ」さんの詩「このみち」を送る予定です。

保護者の皆様、地域の皆様、一年間本当にお世話になりました。

心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。